

「かんさつ文を書こう②」

3 文しようのくみ立てを考えよう

たいせつなこと

○文しようには、「はじめ、中、おわり」などのくみ立てがある

ぼくは、「花」と「はっぱ」をかんさつしてつたえたいな。



たいせつなこと

○あい手につたわるようにまとまりやじゅんじよに気をつけよう
○ひつようなメモだけつかおう

花

花は黄色 ○

花は二つ ○

においはあまりしない ○

ちようちようがとんできた ○

は

ギザギザした形 △

ほそ長い △

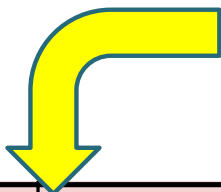
地めんにくっついてる △

さわるとざらざらしてる △

「花」と「は」が分かるようにしるしをつけたよ。



まとまりを考えて、書きたいじゆんばんにならべたよ。



おわり	中					はじめ
<p>ほかの花もかんさつしてみたいです。</p>	<p>地めんにくっついてる △</p>	<p>さわるとざらざらしてる △</p>	<p>ほそ長い △</p>	<p>においはあまりしない ○</p>	<p>花は黄色 ○</p>	<p>ぼくは、さんぽをしたときに見つけた、たんぽぽをかんさつしました。</p>
			<p>ギザギザした形 △</p>		<p>花は二つ ○</p>	

おわり	中	はじめ
	<p>「はじめ」では、これから何について書くのかをしょうかいます。</p>	
	<p>「中」では、かんさつしたことをくわくせつめいます。</p>	
<p>「おわり」では、書いたことをまとめます。しらべたかんそを書いてもいいです。</p>		